

会 議 録

会 議 名	第23期小金井市公民館企画実行委員の会議 第3回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成26年10月7日(火) 午前9時30分～正午		
開 催 場 所	学習室C		
出 席 委 員	大嶋郁子委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、本多詮明委員、前川正治委員、森廣美委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、千賀義幸、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会の報告(9月25日開催)</p> <p>2 平成27年度予算編成について</p> <p>3 各講座の報告と計画 [報告] 成人学校「樹木ウォッチング」 [計画] 高齢者学級「けやき学級」、成人学校「江戸野菜に親しもう」、成人学校「そば打ち体験」、成人学校「淹めぐり」、市民講座「能と狂言の魅力～鑑賞への誘い」</p> <p>4 その他 なし</p> <p>次回の日程 平成26年11月4日(火) 午前9時30分～ 学習室C</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（開催日 9月25日）

(1) 報告事項

ア 都公連委員部会運営委員会、研修会について

第6回委員部会を9月24日（水）に開催し、第2回研修会を11月23日（日）開催予定。講師は荻野亮吾さん（東京大学特認教授）を予定している。また、東村山市が中央公民館の耐震工事（8ヶ月休館）に係る職員の扱いを考慮し、脱退することとなった。

イ 科学の祭典を終えて

ストロー笛、ぶんぶんゴマが子どもたちに人気であった。ブザーは小学生高学年の参加が少なかったためか、低学年の保護者が作っていた。来年の開催は9月20日（日）を予定している。反省材料としては中学生ボランティアの配置の検討が必要とされる。

ウ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは報告なし。貫井北分館の若者コーナー関連の講座は、市内中学校へのPRは行っていないが今後検討を行う。本町分館の市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう」について、女性の参加者が多いことから、時間帯や開催日を土曜日にしてみてもどうかと公運審から提案があった。

エ その他

関東甲信越静公民館研究大会の全体会は、副委員長に代わり委員長が参加する。また、貫井南分館の内窓設置工事完了と来年1月頃実施予定の本町分館トイレ改修工事の報告を行った。

(2) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、成人学校「滝めぐり」及び「そば打ち体験」、市民講座「能と狂言の魅力」を提出、審議なし。貫井北分館の高齢者学級「はなみずき学級」の応募状況について、まだ定員に達していないこと、健康づくり講座「即興ダンスにチャレンジしよう」については、難しくない内容でどなたでも参加できることの報告があった。

イ 生涯学習推進計画アンケートについて

公運審の最終確認として、障害者青年学級（みんなの会）は、障害者という言葉が削除すべきとしたが、括弧書きとする。また、食文化について、公民館の講座の中で重要な位置にあると思われることを付すこととした。

ウ 公民館運営審議会ハンドブック（案）について

公運審と公民館スタッフ1名で12月に最終版として作成し、1、2月に公運審で分担して検討を行い、4月に完成予定とする。書けていない部分は公民館スタッフで補う。

(3) その他

平成26年4月にオープンして、公民館貫井北分館に他對するアンケートを9月17日から10月8日まで実施。貫井北分館の委託についての評価に公運審委員も加わる。

次回の日程 10月23日(木) 午前10時～ 本館学習室AB

2 平成27年度予算編成について

10月6日(月)に平成27年度予算編成に係る館長及び各館責任者による会議を開催。貫井南分館については、前回企画実行委員の会議で確認した前年同規模の方針で要求する予定となった。成人学校「江戸野菜に親しもう」の会場は東京学芸大学附属環境教育センター農園を使用しているが、今後使用に際し有料となる可能性が全くないということはないことが危惧される。

3 各講座の報告と計画

【報告】

○成人学校「樹木ウォッチング」

9月13日(土)は座学「樹木の特徴と見分け方」、20日(土)に野外観察(JR中央線北側の市内の街路樹を観察)、27日(土)に都立野川公園内の樹木を通行者等に注意しながら観察を行った。講師の大石征夫先生の話は、座学では色々な葉や木の実のサンプルを持参し、触ったり、臭いを嗅いだり、食してみたりと五感にうったえる、興味を細大に引き出す講義や観察での説明であったため、充実した講座となった。アンケートにも今後も自然関連の講座を期待する意見が多かった。今回の応募で市の各地域から応募があり参加者も男女が半々であったことも良かった。これらのことを講師に報告をしたところ、来年度の企画案も案として提案された。

ただ、土曜日の開催にしたことで若い層の参加を見込んだが、結果的に60歳代からの方が殆どであったことから次回以降、ウィークデイでの開催を検討する。

【計画】

○高齢者学級「けやき学級」

9月10日・17日(火)に野外学習として、川越市立博物館、川越城本丸御殿、遠山記念館(埼玉県比企郡川島町)を訪ねた。川越はあえて町並みは見ずに、博物館で川越の歴史や土蔵作りの説明を受けたことは大変有意義であった。また、日興証券の創設者である遠山元一が苦勞をした母親のために建てた邸宅(遠山記念館)では、建築部材に全国各地から集めた銘木、名工が手がけた物、設備等の説明を受け、大いに記憶に残る野外学習となった。10月22日・29日(水)に野外学習として、泉岳寺及び視察船新東京丸乗船に向かう。食事は隣接しているニューピア竹芝サウスタワーレストランに自由に入っただき、レストラン前にあるデッキに集合する指示を現地で行うこととする。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

9月29日（月）小菅村で雑穀の知識を深める目的で野外研修を行った。11月17日（月）には緑センターで秋の収穫祭を行う予定。料理のメニューは10月の班長会で決定する予定。

○成人学校「そば打ち体験」

11月7日（金）実施予定。月刊こうみんかんで既に応募している。市報は10月15日号、応募締め切りは10月23日（木）、応募多数の場合は翌日に抽選を行う予定。10月17日に実踏を行う予定。

○成人学校「滝めぐり」

既に実踏は9月26日（金）に終えている。行きも帰りもトイレは道の駅のみとなる。バスを降りて、歩いている間はトイレなしとなる。また、バスの乗降位置を変更する。約3キロメートルの道のり、標高差400メートルとなる。靴や速乾性の下着、ストック等も当選はがきに付記しておく必要がある。現時点での応募は定員20人のところ、60人（男性16人、女性44人）となっている。応募期間が長いことは今後の課題となる。また、雨天の対応方法（順延に伴う日程とバスの手配）について講師と打ち合わせを行うこととする。名札に参加者名前（氏）を入れておくこととする。

○市民講座「能と狂言の魅力 ～鑑賞への誘い」

事務の不備により市報10月15号から11月1日号へ変更となった。PR方法については、月刊こうみんかん10月号、市政だより11月1日号、また、市のホームページに掲載予定。講師に公民館で用意するものを事前に調整しておく。

4 その他 なし

次回の日程 11月4日（火）午前9時30分～